

平成27年度 病院改革プラン評価委員会 議事録【概略】

開催日時 平成27年11月19日 13:30～15:00

場 所 湖西市役所 市長公室

出席者 出席委員7名

三上元（湖西市市長）、二橋益良（湖西市議会議長）、伊藤健（湖西市医会会長）、竹島清一（湖西市自治会連合会会長）、田中俊男（元広域施設組合監査委員）、田内清之（湖西市老人クラブ連合会会長）、袴田里佳（湖西市小中学校PTA連合会長）

市立湖西病院

寺田 肇（湖西市病院事業管理者兼院長兼事務長）

松本和彦（管理課長）、菅沼由孝（医事課長）、内藤勝博（管理課係長）

1.開会のあいさつ 湖西市病院事業管理者兼院長兼事務長

2.市長あいさつ（略）

3.病院事業管理者あいさつ（略）

4.委員紹介

安藤剛（西部保健所長）は都合により欠席

5.議題 <議事録>

（1）平成26年度の目標達成の評価について

管理課長より資料説明

意見・質疑応答

委員 院内デイケアとは。

回答 入院により生活機能が落ちることを予防する活動や精神的活動もあります。

委員 NSTとは。

回答 栄養サポートチームの略です。ある患者に対して薬剤師、医師、看護師、栄養士など多角的な方面から栄養状況に対応しています。

委員 出向検診とは。

回答 検診車で施設などに出向いて健康診断できることです。

委員 職員の意識改革について、1人1改善の提出提案の報償はありますか。

回答 金銭の報償はありませんが、表彰制度はあります。

委員 病院経営上、医師の確保は最重要課題なので問題点・課題を含めて説明をしてほしい。

回答 医師の増員の見通しはなかなか立たない。専門医制度の変更によって研修確定を得て、若い医師が来てくれるように取り組む。医学修学資金貸出の医学生が今年度卒業なので初期研修において当院で研修できるようになります。人材派遣会社に医師の紹介をお願いしています。その中で何人かは情報をいただいています。

委員 指導医7人とは。

回答 研修医の研修を行う上で、指導医が必要です。指導医の研修会に参加し、資格を取得した医師が7人になりました。

委員 市長部局との人事交流は何人か。

平成 25 年度から公営企業法の全部適用となったことから予算・人事に病院側で運用できるようになった。なお一層、地域に優しい医療の提供がいかに行けるか。同時に、市からの持出し分をいかに減少することができるか。自立した組織体になってほしい。

回答 現在は2名、病院から市役所へ交流しています。

事務職員1名が聖隷病院へ研修にいらっています。その結果を受けて事務職員だけでなく看護師、技師などの技術職員へも民間病院への研修を広げていきたい。

委員 改革プランの産科の状況について。

回答 全国的にも産科医が少ない。静岡県でも同様です。また、医師が3名以上ないと病院での分娩の取り扱いは難しい。産婦人科学会でも分娩取扱施設を集約化する方針となっている。

委員 コーちゃんバスについて、利用状況の統計をとっていますか。

患者数の減少が、コーちゃんバスの有料なのか不便さなのかなどの理由を引き続きの調査が必要ではないでしょうか。原因を調べてほしい。

回答 平成 26 年度の統計はありません。今年の10月から運行形態が変更し、知波田鷲津線、岡崎鷲津線、白須賀鷲津線の発着が湖西病院となったため、かなり利便性が上がったものと思います。これらの結果については市民協働課で入手したいと思います。

平成26年度の目標達成の評価について意見・質疑応答後委員のご承認いただきました。